

平成 28 年度 県産農林水産物需要開拓調査結果の概要

やまがた食産業クラスター協議会

1. 調査の目的・方法

農産物の新たな供給先を確保するとともに、食品関連産業における競争力の高い商品生産の実現に向けて、農業と食品関連産業との相互連携を図ることを目的として実施した。

調査結果については、食品関連産業の要望を踏まえながら農業者へ情報提供し、食品関連産業と意欲のある農業者との契約栽培・契約取引の実現に向けた支援活動に活用する。

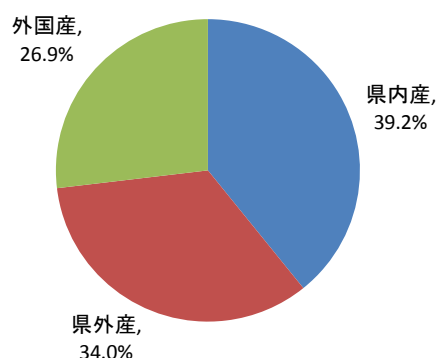
- ・ 調査対象 … 県内食品製造企業 290 社
- ・ 回答数 … 203 社（回答率 70.0%）
- ・ 調査期間 … 平成 28 年 9 月～平成 28 年 12 月に調査実施（直近 1 年間の仕入状況）
- ・ 調査方法 … 郵送・電話・FAX

2. 調査結果の概要

① 県内食品製造企業における加工原料仕入状況

（重量ベース）

	原料仕入割合		
	県内産	県外産	外国産
果物	44.2%	36.4%	19.5%
豆類	26.0%	20.5%	53.6%
その他豆類	3.2%	17.9%	78.8%
米	68.9%	30.3%	0.8%
小麦	1.9%	16.1%	82.0%
そば	27.2%	1.4%	71.4%
その他穀類	0.6%	6.3%	93.1%
野菜	38.1%	44.7%	17.2%
山菜	2.8%	1.1%	96.1%
きのこ	40.7%	14.3%	45.0%
魚介類	20.0%	13.1%	66.9%
肉類	32.6%	34.6%	32.8%
卵類	44.8%	55.2%	0.0%
乳製品	64.3%	28.0%	7.7%
その他原料	0.0%	100.0%	0.0%
合計	39.2%	34.0%	26.9%



県内食品製造業における加工原料仕入総量の産地別割合は、県内産が 39.2%、県外産が 34.0%、外国産が 26.9%となっている。県内産については前年比+0.9 ポイントとなっており、年々増加している。

主要品目の「米」の県内産の仕入割合は、毎年高水準を維持している。また、「山菜」等の県内産の割合が低い品目については、県産原料の生産振興・利用拡大の取組みが求められる。

② 契約栽培・契約取引への取組状況等（※複数回答）

- ・ 既に行っている …… 43.8% 89 社
- ・ 今後取り組みたい … 23.2% 47 社
- ・ 考えていない …… 47.3% 96 社

契約栽培・契約取引を「既に行っている」と回答した企業数の割合は、「日本酒」(100%)「漬物」(81.0%)「納豆」(71.4%)「ワイン」(62.5%)で高い。いずれも、良質な原材料や食文化等により育まれてきた、本県の「強み」である商品であり、契約栽培・契約取引により高付加価値化が図られている。

(単位：社、%)

	回答 企業数 (A)	回答の内訳									
		既に行っている		今後取り組みたい			小 計		考えていない(無記入含む)		
				(B=b+c)	既に行っ ているが拡大 (b)	新たに取組 みたい (c)			考えて いない (d)	無回答	(d/A)
		(a)	(a/A)				(C=a+c)	(C/A)			
ワ イ ン	8	5	62.5	4	3	1	6	75.0	3	1	50.0
果物飲料・缶詰	11	5	45.5	3	0	3	8	72.7	8	0	72.7
製 粉	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	-
パ ン	2	1	50.0	1	0	1	2	100.0	1	0	50.0
米 菓	7	4	57.1	1	1	0	4	57.1	3	3	85.7
菓 子	21	9	42.9	6	2	4	13	61.9	9	6	71.4
製 麵	15	7	46.7	5	1	4	11	73.3	7	3	66.7
豆 腐・油 揚	14	3	21.4	1	1	0	3	21.4	7	6	92.9
醤 油・味 噌	19	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0.0
納 豆	7	5	71.4	1	1	0	5	71.4	5	1	85.7
漬 物	21	17	81.0	9	5	4	21	100.0	8	4	57.1
弁 当・惣 菜	8	0	0.0	0	0	0	0	0.0	8	0	100.0
日 本 酒	6	6	100.0	3	3	0	6	100.0	3	0	50.0
食 肉 加 工	17	6	35.3	1	0	1	7	41.2	10	6	94.1
そ の 他	47	21	44.7	12	6	6	27	57.4	24	11	74.5
合 計	203	89	43.8	47	23	24	113	55.7	96	41	47.3

③ 現在、契約栽培・契約取引に取り組んでいる農産物の件数（※複数回答）

(主なもの)

- ・ 野 菜 類 … 35社 90件
- ・ 豆 … 22社 30件
- ・ 果 物 類 … 21社 41件
- ・ 米 … 35社 56件

(単位：社、%)

農産物名	企業数	件数 (A)	割合	1. 県 内		2. 県 外	
				(a)	(a/A)	(b)	(b/A)
豆	22	30	11.5	21	70.0	9	30.0
米	35	56	21.5	42	75.0	14	25.0
そ ば	4	5	1.9	4	80.0	1	20.0
小 麦	4	5	1.9	0	0.0	5	100.0
野 菜 類	35	90	34.5	74	82.2	16	17.8
果 物 類	21	41	15.7	29	70.7	12	29.3
山 菜	2	2	0.8	1	50.0	1	50.0
肉 類	5	9	3.4	7	77.8	2	22.2
そ の 他	11	23	8.8	13	56.5	10	43.5
	139	261	100	191	73.2	70	26.8

④ 今後、契約栽培・契約取引に取り組みたい農産物の件数（※複数回答）

(主なもの)

- ・ 野 菜 類 … 22社 30件
- ・ 豆 … 6社 6件
- ・ 果 物 類 … 13社 21件
- ・ 米 … 9社 10件

(単位：社、件、%)

農産物名	企業数	件数	割合	今後、使用を考えている農産物					
				既に契約取引をしている企業で、今後、使用を考えている農産物			今後、取組みたい農産物		
				企業数	件数	割合	企業数	件数	割合
豆	6	6	7.7	6	6	14.0	0	0	0.0
米	9	10	12.8	8	8	18.6	1	2	5.7
そ ば	4	4	5.1	0	0	0.0	4	4	11.4
小 麦	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
野 菜 類	22	30	38.5	13	16	37.2	9	14	40.0
果 物 類	13	21	26.9	6	11	25.6	7	10	28.6
山 菜	2	2	2.6	0	0	0.0	2	2	5.7
そ の 他	5	5	6.4	2	2	4.7	3	3	8.6
合 計	61	78	100.0	35	43	100.0	26	35	100.0